

総務企画常任委員会

1. 日 時 平成29年3月8日(月)
午前9時28分 開会 午前11時32分 閉会
2. 場 所 第2委員会室
3. 出席委員 井田秀喜委員長、二木攻副委員長、高野哲郎委員、片山瞬次郎委員、出戸清克委員、宮西健吉委員、宮川吉男委員、橋本米子委員
4. 欠席委員 なし

5. 委員会の議題

《消防本部》

- ＜予防課＞ **【報告事項】**
- ・春の火災予防運動について
 - ・古い消火器の回収について

《総合政策部》

- ＜人事育成課＞ 議案第19号 小松市職員の育児休業に関する条例及び小松市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

《行政管理部》

- ＜総務課＞ 議案第18号 小松市情報公開及び個人情報保護に関する条例等の一部を改正する条例について

- ＜防災安全センター＞ **【報告事項】** ・イオンとの防災に関する協定について

- ＜飛行場課＞ 議案第24号 小松市有線ラジオ放送施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

- ＜税務課＞ 議案第21号 小松市税条例等の一部を改正する条例について

《上下水道局》

- ＜料金業務課＞ 議案第28号 小松市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

＜陳情審査＞

- 陳情第1号 平成29年度「給与所得等に係る市町村民税・道府県民税 特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）」への個人番号記載の中止を求める陳情書

(陳情者 石川県保険医協会 会長 西田 直巳)

6. 委員長報告の要旨

■議案第 18 号 小松市情報公開及び個人情報保護に関する条例等の一部を改正する条例について

行政の効率化、国民の利便性向上、公平・公正な社会の実現を目的にスタートしたマイナンバー制度については、既に平成 28 年 1 月 1 日から法律で定められた事務についてマイナンバーの利用が開始されたところではありますが、マイナンバー法の改正に伴い、本年 5 月 30 日より条例で定める独自利用事務についても、情報提供ネットワークシステムを用いた情報連携を行うことが可能になることに伴い、関係条例の改正を行うものであります。

本格的に始まるマイナンバー制度の運用については、情報管理に万全を期するのはもちろん、マイナンバーの取り扱いや利用されるサービスについて市民にわかりやすく周知していくよう求めたものであります。

なお、一部の委員より、マイナンバー制度そのものに反対する立場から、本条例に反対する意見があったことを申し添えておきます。

■議案第 19 号 小松市職員の育児休業に関する条例及び小松市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等 育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律の平成 29 年 1 月 1 日からの施行に伴い、育児休業等の対象となる子の範囲の拡大や介護休暇の分割取得、介護時間制度の新設等について、関係条例の改正を行うものであります。

育児や介護が必要な時期に、離職することなく家庭と仕事が両立できる働きやすい職場環境の実現につながっていくよう期待するものであります。

■議案第 21 号 小松市税条例等の一部を改正する条例について

平成 31 年 10 月 1 日以降に開始する事業年度から実施される法人市民税法人税割の税率引き下げ、平成 31 年 10 月 1 日から適用される軽自動車税の環境性能割の創設と現行の軽自動車税の種別割への名称変更、軽自動車税のグリーン化特例の 1 年延長等に伴い、関係条例等の改正を行うものであります。

一部の委員より、消費税率の引き上げに反対する立場から、それに伴う法人市民税法人税割の税率引き下げについても反対とする意見が出されました。

■イオンとの防災に関する協定について

先月 16 日、小松市とイオン株式会社との間で地域活性化や市民サービスの向上など、より緊密な連携により地域のさまざまな課題に迅速かつ適切に対応するため、地域貢献連携協定が締結されました。

このうちの地域防災に関し、今般、イオンモール株式会社との間で災害発生時における一時避難所としての「イオンモール新小松」の活用や市が実施する各種防災施策への協力に関する「小松市

の地域防災に関する協定」、イオンリテール株式会社との間で災害発生時における生活必需品の供給に関する「災害時における支援協力に関する協定」が新たに締結されました。

北陸最大級の商業施設として今年24日にオープンする「イオンモール新小松」の防災面における活用・協力は、小松市にとって大きな後ろ盾となるものではありますが、今後とも緊密な連携を図りながら、防災拠点として大きな役割を果たしていくよう期待するものであります。